

兄弟となつてくださった主

へブライ人への手紙第二章18節

それゆえ、イエスは彼らをきょうだいと呼ぶことを恥としないで……。(11)

世の中では、自分に困った兄弟などがあると、兄弟と呼ばれることを恥ずかしく思い、その事実を隠そうとすることもあります。神が人となつてこの世に來られたとき、世の人々は主イエスがメシアであることを恥として十字架につけて殺しました。イエスを信じる私たち信仰者も、世の人の前に立つとき、主イエスを恥としてしまうことがあります。ところが主イエスは、私たちのことを「兄弟」と呼ぶことを恥とはされないので、この手紙の著者は、自分が主イエスの兄弟と呼ばれるには相応しくないことを自覚していたのでしよう。本来なら恥にしかならないような者たちを主は恥じることなく、「兄弟」と呼んでくださるのです。著者は、キリストの深い愛を喜びをもって私たちに伝えます。「主イエスはあなたをも『兄弟』と呼んで下さる！」と。嬉しいことではありませんか。